

# 白石区複合庁舎整備に関する検討会

## 平成23年度実施報告書

平成24年（2012年）4月

## はじめに

本検討会は、白石区複合庁舎整備の検討にあたり、実際に施設を利用する区民等の意見やアイデアを今後の計画づくりに生かすことを目的として、平成 23 年 10 月に設立されました。

平成 22 年度に実施された区民ワークショップの時とは違い、札幌市で検討している計画の骨子が明らかになった段階からの開催ということもあり、より具体的、より現実的なイメージを描きながら議論を深めてきました。その結果、新たな庁舎に望む機能や空間づくりについて「世代間交流」や「情報発信」を軸とした整備を望む意見が多く挙げられたところです。

このたび、これらの意見を「白石区複合庁舎に望む施設づくりのあり方」として整理いたしましたので報告いたします。

札幌市におかれましては、近く策定する白石区複合庁舎整備基本計画や平成 24 年度以降の設計・工事の段階において、これら一つひとつの意見を出来る限り反映することを要望いたします。

白石区複合庁舎整備に関する検討会

座長 板垣 俊夫

検	討	会	メ	ン	バ	ー	・	ア	ド	バ	イ	ザ	ー
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

分野	所属団体等	役職等	氏名
住民組織	白石地区連合町内会	副会長	長濱 正
	東白石地区町内会連合会	長栄町内会副会長	石原 昭一
	東札幌町内連合会	会長	今井 廣
	菊水町内会連絡協議会	副会長	高橋 直利
	北白石連合町内会	総務部長	田畑 隆二
	北東白石連合町内会	副会長	明日見 敬一
	白石東地区町内会連合会	会長	板垣 俊夫(座長)
	菊の里連合町内会	会長	稲邊 正幸
高齢者	白石区老人クラブ連合会	副会長	土肥 勝夫
福祉・子育て・教育	白石区社会福祉協議会	会長	礪光 直
	白石区民生委員児童委員協議会	東白石地区会長	相馬 毅
	白石区PTA連合会	会長	石井 康志
交通安全	白石地区交通安全実践会	会長	清水 昇
地元商業者	白石・厚別区商店街連絡協議会	会長	田中 貴誠
若者	株式会社北陸銀行白石支店	—	疋田 美穂
	株式会社北陸銀行白石支店	—	島田 博貴
	株式会社北陸銀行白石支店	—	八乙女 聖太
	札幌市ポプラ若者活動センター	—	大川 里子(副座長)
	札幌商工会議所付属専門学校	—	宮川 康弘
	札幌商工会議所付属専門学校	—	吉田 正樹
	北海道情報専門学校	—	岡本 舞
	北海道情報専門学校	—	佐々木 将信
ワークショップ 公募市民	—	主婦	小塚 節子
	—	会社員	生沼 貴史
	NPO 法人障害者自立生活センター IL-ism	団体代表	花田 貴博

計 25 名

アドバイザー	北海道大学大学院工学研究院	准教授	小篠 隆生
--------	---------------	-----	-------

検	討	会	ス	ケ	ジ	ュ	ー	ル	・	テ	ー	マ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

回	年月日	検討テーマ
第1回	平成 23 年 (2011 年) 10 月 22 日	これまでの検討結果について 基本計画骨子について ワークショップ結果の反映内容の確認
第2回	平成 23 年 (2011 年) 11 月 26 日	子育て世代へのヒアリング結果について 区民センターの機能や施設のあり方についてグループ討議、成果発表
第3回	平成 23 年 (2011 年) 12 月 11 日	近隣住民説明会の結果について (仮称)絵本図書館的機能の導入について(中央図書館より情報提供) グループ討議(これまでの議論を空間イメージと結びつける)
第4回	平成 24 年 (2012 年) 1 月 28 日	グループ討議(第3回の続き、とりまとめ) これまでの意見交換内容のとりまとめ方法について 検討会意見の基本計画(案)への反映状況について
第5回	平成 24 年 (2012 年) 4 月 14 日	基本計画(案)に対するパブリックコメントの実施概要について 平成23年度検討会実施報告書について

検	討	会	の	ま	と	め
---	---	---	---	---	---	---

検討会における活発な意見交換を踏まえ、白石区複合庁舎整備に望む施設づくりのあり方を以下の通り整理しました。

## 【白石区複合庁舎に望む施設づくりのあり方】

### 1 世代間交流を活性化させるための施設づくり

#### ○ 庁舎内外にオープンスペースの確保

- ・ 庁舎内に気軽に訪れることができる無料スペースの設置
- ・ ゆとり空間を年間を通じたイベントや交流のためのスペースとして整備
- ・ 多くの人の往来が期待できる地下エントランス空間の有効活用

#### ○ 地域コミュニティの場としての区民センター機能の拡充・充実

- ・ 多様な利用者のニーズに応えるホールや貸室などの整備（大規模なホール整備など）
- ・ 幅広い利用形態に対する柔軟な対応（時間貸し制度の導入など）
- ・ 各事業、各講座のネットワーク構築による交流機会の創出

### 2 区民に身近で親しまれる拠点となるための情報発信

#### ○ 地域の情報発信の場の整備

- ・ 地域に根ざした活動の拠点であることを効果的にアピールする場の整備  
（多くの区民の目に触れる地下接続空間などを情報発信スペースや地域活動の発表の場として整備）
- ・ わかりやすい情報提供スペースの整備（パンフレットの配架や掲示の工夫など）

#### ○ 区役所や区民センターに関する情報発信

- ・ 駅直結という高い利便性を積極的に情報発信し、特に若者に対して施設の利用喚起を図る
- ・ 既存の広報手段（広報さっぽろ、ホームページ等）を補完する情報発信手法として、地下接続空間を有効活用（情報発信、イベント開催など）

参	考	資	料	一	欄
---	---	---	---	---	---

◆第1回

主な意見交換内容（体系別に整理）……………P6

◆第2回

グループ討議のまとめ……………P7

◆第3回

各グループの意見一覧……………P9

◆第4回

グループ討議の意見一覧……………P10

◆第1回～第4回

検討会の意見一覧……………P11

## 第1回検討会のまとめ（体系別に分類）

テーマ 区分	諸室の配置・規模	機能	防災・環境	その他
複合庁舎	<p>【施設全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>容積率を最大限活用</li> </ul> <p>【区役所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区老連事務スペースの確保</li> <li>社協事務室の確保</li> </ul> <p>【区民センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸室について、ワークショップなど、これまで出た意見の反映</li> <li>低層階が良い</li> <li>高層階が良い</li> <li>ホールの規模</li> </ul> <p>「防災・環境」参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食堂（民間側でも可）</li> <li>憩いの場所を「ゆとり空間」で</li> <li>若者の利用促進</li> <li>貸室以外の区民センター機能の検討（図書室など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水、水害発生時の手当</li> <li>自家発電（太陽光など）</li> <li>米・毛布などの備蓄</li> <li>発災時を想定した施設配置（避難場所としての区民センターの配置）</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>低層階が良い</p> <p>[理由]</p> <p>EV 利用不可時の移動負担</p> <p>高層階が良い</p> <p>[理由]</p> <p>自家発電があればEV 利用可</p> <p>水害時は高層階が有利</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世代の検討会参加</li> </ul>
民間機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>公共との相乗効果を見据えた民間機能があるのか疑問</li> <li>公的サービスなども民間施設側の機能として必要</li> </ul>		
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>階数</li> </ul>			
用地全体		<ul style="list-style-type: none"> <li>区の拠点（東札幌など地下鉄駅との比較は）</li> </ul>		
その他				<ul style="list-style-type: none"> <li>バス路線の見直し</li> </ul>

【テーマ】区民センターのハードに関すること 【メンバー】板垣、今井、田畑、明日見、土肥、蒔光、清水、田中、生沼

まとめ

区民センターに留まらず、敷地内の各機能（民間施設、ゆとり空間、地下接続部分など）のあり方について言及する意見も多かった。

キーワード 「気軽に来られる」「世代間交流の場」

具体的には…無料開放スペース、大規模なホール整備、貸室の充実（部屋数の増加、大人数の会議にも対応できる面積）、園庭のフレキシブルな活用（お祭りなど）等

区民センター（貸室・ホール）

貸室について

- ・ 貸室の使用料減免措置を受けていたが、もう少し安くしてほしい
- ・ 指定管理者制度にすると無料は難しい
- ・ 現状で貸室が多く使われているため、もっと多く造ってほしい
- ・ 椅子の出し入れが大変
- ・ 最低 70 名の会議室・貸室があると良い
- ・ 面積に対して最大限つくってほしい

大人数が入れるホール

- ・ 500 人は入るホールにすべき
- ・ フレキシブルに使えるようにすると良い

若い人が気軽に来られるスペース

世代間交流の場

- ・ 区民センターはコミュニティの場
- ・ 無料開放スペースの雰囲気がエントランスホールに伝わるようにすべき
- ・ 大きくなくても良いが、無料開放できるスペースがあると良い
- ・ 若い人がブラッと寄れる施設
- ・ 若い人が来ても良い庁舎にするために、気楽に使えるスペース（無料開放）があると良い
- ・ 部屋でも良いが、大きいスペースがあっても良い。楽しく使えるようなスペース
- ・ 若い人と高齢者が共有できるスペースづくり

ゆとり空間

- ・ ゆとり空間を充実させると民間業者も入りやすいのでは
- ・ 中高生の発表はゆとり空間でした方が良い
- ・ ゆとり空間をアトリウムなど、野外音楽ができるなどの人が集まるスペースにするべき
- ・ ゆとり空間は無料で気軽に使えるようにすべき
- ・ ゆとり空間で高齢者がお弁当を食べられるスペースにすると良い
- ・ エントランスホールとゆとり空間は一体的な空間にするべき

図書館（室）

- ・ 図書館＋学習スペースを充実すべき
- ・ 本を読むことができるスペースが別に必要（DVD 閲覧スペースのような）
- ・ 色々な人の活動が見えるゆとり空間にするべき
- ・ 子どもに読み聞かせできるスペースと図書スペースを分けても良いのではないかと

民間施設

- ・ 民間施設には、ホテルがあっても良い。新年会ができるような
- ・ 区民センターと民間施設の共有の屋上庭園
- ・ 民間施設の使い方に何らかのルールを作るべき（風俗営業などは避けるべき）

園庭

- ・ 園庭は大きすぎるのではないかと
- ・ 園庭はお祭りや子育て利用などフレキシブルに使えるようにすべき

地下鉄からのアクセス・通路

- ・ 自由通路部分を郷土資料館にしても良いのではないかと
- ・ 郷土資料館は区民センターでない方が良い



【テーマ】区民センターのソフトに関すること 【メンバー】大川、長濱、石原、高橋、石井、疋田、八乙女、宮川、小塚

まとめ

- 役割について → 地域との連携や世代間の交流を促す場としての活用を（事業ネットワーク、各講座のネットワークの確立、交流の場の提供）
- 情報発信について → 区民センター事業を知らない人たちにも浸透する情報提供を（ボランティアサークル同士の交流、駅直結の通路部分を情報スペースとして活用など）
- 利用時間について → 幅広い利用形態に対応できる柔軟な対応を（時間貸し制度の導入）

ハード面

- ・ 個人で利用(DVD、自習室、ちょっと部屋を借りたい、ふらっと立ち寄るスペース)
- ・ 個人利用の使用ができない

役割

- ・ 「児童室」無料で昔はあった。今は小学校や児童会館、地域にある
- ・ 無料で使用できる交流の場(部屋)がほしい
- ・ 子育てサロン 区民センターでも開催 見える部屋で。子ども、親の交流を無料で
- ・ 学校にスペースがあるので、有料のスペースをわざわざ使わない
- ・ 区民センターを中心に地域に根ざした事業ネットワークの確立
- ・ 各講座のネットワークを構築すべき。中心的な存在に
- ・ ネットワークが繋がっていない(事業同士)
- ・ 地域のつながりの場に。青年が集まってくる
- ・ 市民に発信。青年サークルがない(活動)
- ・ 発信の設備、スタッフの必要性

- ・ 区民センターにボランティア=各サークルの連絡
- ・ 事業として情報交換=各層の交流
- ・ ホームページなどで発信(役割)=区民センターの
- ・ ホームページ、電子メールでの発信をすぐ出来るように 区の役割

- ・ 指定管理者は交流を仕掛けるような情報発信を
- ・ 指定管理者の役割→情報発信センターとしての横のつながりが無い

・ 新一年生のつどいがあった。→今は子ども会に

利用時間

- ・ 細かい時間の使い方。1時間ごとの使用なので。時間貸しの制度必要
- ・ 時間貸しの利用体系にすべき。運用の仕方を工夫
- ・ 音楽とかは減免または無料に出来ないか
- ・ 夜 10 時までの利用に(ちえりあは和室作って朝までも出来るが…)
- ・ 地域の中の運営委員。時間貸しの料金設定
- ・ 利用時間の料金を自由に設定(1時間ごとなど)
- ・ 若者の夜の利用が多い。仕事終わりの時間に利用するので

情報発信

- ・ ボランティアサークル同士の交流の場を

- ・ 広報さっぽろ 施設ごとではなく、事業ごとや対象者ごとにする
- ・ 広報さっぽろの中身 区分がハッキリとした方がわかりやすい
- ・ 広報さっぽろを読んでいるのか。世代が若くなるにつれ読まれなくなる

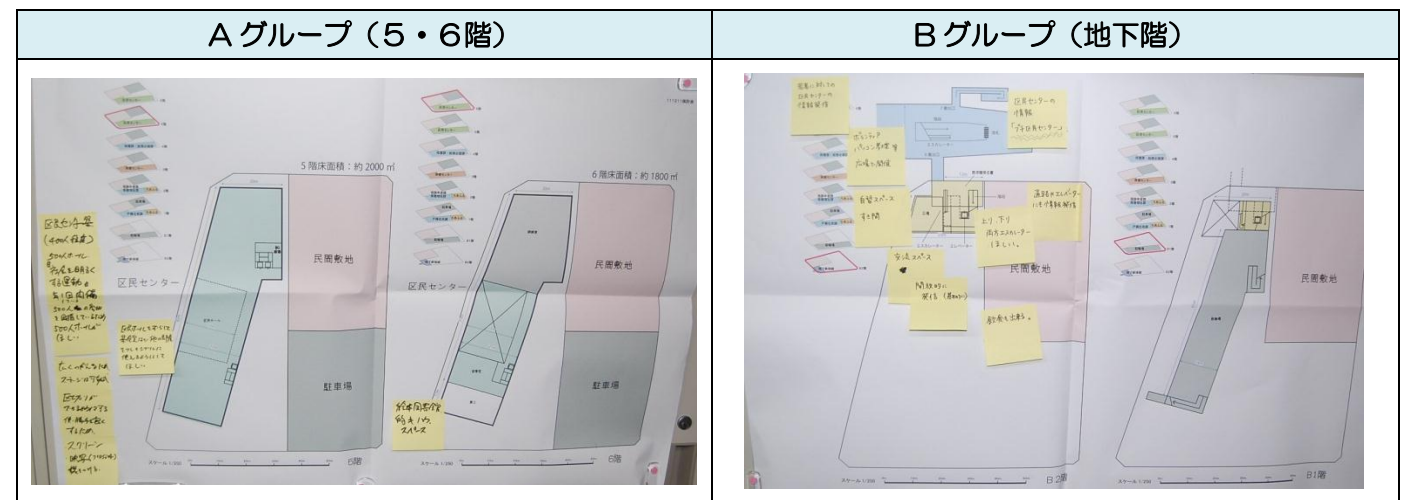
- ・ 小・中・高校生は区民センターの利用状況を知らないのでは情報発信しないと
- ・ 若者の区民センターの役割を知らない
- ・ 区民センター自体の役割・機能が知られていない(特に若者)
- ・ 若者に対する情報が少ない。駅直結の場合に情報を得る方法
- ・ 地下鉄からすぐ情報発信

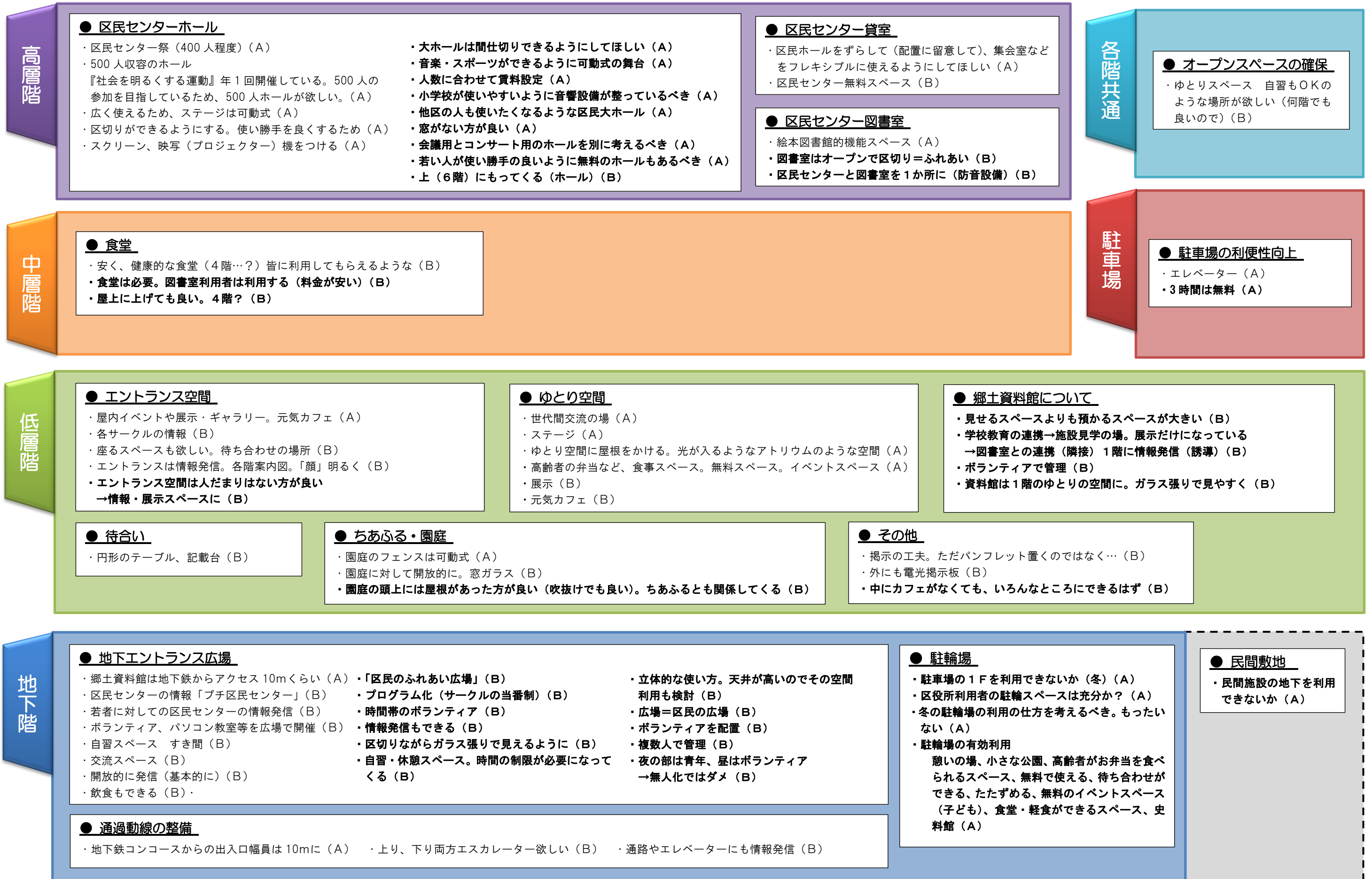
- ・ 防犯面の情報も発信 <防犯>
- ・ PTAで一括メール。中学校以降はない
- ・ 電光掲示板などで視覚で訴える情報発信
- ・ HPに行くきっかけがない
- ・ 仕掛け人が必要。意図的に発信

第3回検討会 各グループ意見一覧

階	場所	Aグループ	Bグループ
地下階	地下鉄コンコースから敷地への出入口	幅員は10mに	
	地下エントランス空間	郷土資料館は地下鉄からアクセス 10mくらい	区民センターの情報「プチ区民センター」
			若者に対しての区民センターの情報発信
			ボランティア、パソコン教室等を広場で開催
			自習スペース すき間
	エスカレーター		上り、下り両方エスカレーター欲しい
通路		通路やエレベーターにも情報発信	
1階	エントランス空間	屋内イベントや展示・ギャラリー。元気カフェ	各サークルの情報
			座るスペースも欲しい。待ち合わせの場所
			エントランスは情報発信。各階案内図。「顔」明るく
	ゆとり空間	世代間交流の場	展示
		ステージ	元気カフェ
		ゆとり空間に屋根をかける。光が入るようなアトリウムのような空間	
		高齢者の弁当など、食事スペース。無料スペース。イベントスペース。	
	待合い		円形のテーブル、記載台
	ちあふる・園庭	園庭のフェンスは可動式	園庭に対して開放的に。窓ガラス
	その他		掲示の工夫。ただパンフレット置くのではなく…
		外にも電光掲示板	

階	場所	Aグループ	Bグループ
4階	食堂		安く、健康的な食堂（4階…？）皆に利用してもらえるような。
5階	ホール	区民センター祭（400人程度） 500人収容のホール 『社会を明るくする運動』年1回開催している。500人の参加を目指しているため、500人ホールが欲しい。 広く使えるため、ステージは可動式 区切りができるようにする。使い勝手を良くするため。 スクリーン、映写（プロジェクター）機をつける	
		貸室	区民ホールをずらして（配置に留意して）、集会室などをフレキシブルに使えるようにしてほしい。
			区民センター無料スペース
6階	図書室	絵本図書館的機能スペース	
各階共通	複合庁舎		ゆとりスペース 自習もOKのような場所が欲しい（何階でも良いので）
	駐車場	エレベーター	





## 検討会の意見一覧

場所	テーマ	意見
敷地全体	区の拠点	1 区内には計画地以外にも地下鉄駅や公共施設がある中で、地下鉄白石駅前を「白石区の顔」として拠点整備することを打ち出して良いのか。
複合庁舎全般	土地の有効活用	2 容積率は最大限活用すべきである。
	防災	3 洪水などの予想外の水害発生時の対策などは考えているのか。
		4 災害時の避難場所として機能するよう自家発電設備を整備すべき。
		5 食料品・飲料水や毛布などの備蓄品は十分に確保されるのか。
		6 区民センター（区民ホール）は災害発生時の避難場所となるが、移動負担などを考慮すると、低層階の配置が妥当ではないか。
	庁舎供用スペースの整備	7 何階でも良いので、自習できるような無料スペースが欲しい。
		8 待合いには、円形のテーブル、記載台を設置した方が良い。
		9 カフェの設置は庁舎建物の中以外にもできるではないか。
	郷土資料展示スペース	10 郷土資料館は見せるスペースより預かるスペースが大きい。
		11 郷土史料の展示にあたっては、学校教育との連携や図書室との連携（配置などにも留意）を図るべき。
		12 1階のエントランスで郷土資料展示スペースの場所を情報発信すべき
	食堂	13 郷土資料館は1階のゆとりの空間に設置し、ガラス張りなどで見やすくするなどの工夫が必要。
		14 多くの人が利用してもらえるような食堂にしてほしい（値段が安い。健康的なメニュー。多くの人がアクセスしやすい配置についても検討を）。
	諸室配置	15 図書室利用者などのニーズもある。最上階への設置も検討すべき。
		16 区老連事務スペースは区保健福祉部内に確保されるのか。
	情報提供のあり方	17 区社協事務室は区役所内のスペースに確保されるのか。
		18 市民にわかりやすいパンフレット配架や掲示物の工夫をしてほしい。
		19 庁舎外に電光掲示板設置し、情報発信をした方が良い。
		20 防犯に関する情報も発信した方が良い。
	地下エントランス	庁舎出入口の整備
地下エントランス広場の活用・整備		22 地下エントランス広場について、以下のような活用を検討すべき。 ・区民センターの情報発信（区民センターの利用機会が少ない若者に対してもアピールできる） ・ボランティア、パソコン教室等の開催 ・自習・休憩スペース（時間制限が必要となる） ・交流スペース ・飲食スペース ・郷土資料館（地下鉄からのアクセスが良い場所に。通路部分の展示も検討）
		23 地下エントランス広場は、ガラス張りで区切って中が見えるように。
		24 天井の高さを生かした空間利用を検討すべき
		25 地下エントランス空間の管理は無人では駄目である。複数人での管理や青年・ボランティアの配置なども検討すべき。
		26 広場の利用にあたっては、サークルの当番制などのプログラム化を検討

場所	テーマ	意見
		すべき。
	地下エントランスと庁舎1階の接続	27 上り、下り両方エスカレーター欲しい。 28 人通りの多い場所なので、通路部分やエレベーター内部も情報発信の場として活用すべきである。
	民間敷地との接続	29 民間施設の地下は利用できないのか。
地上エントランス	地上エントランス空間の活用・整備	30 地上エントランス空間の整備にあたっては、以下のような活用を検討すべき。 ・イベントスペース ・展示・ギャラリー ・元気カフェ ・地域活動（サークル等）の情報発信スペース ・待ち合わせ場所として活用できるような座るスペースの確保 ・無料開放スペース ・庁舎の情報発信（各階案内図など）
		31 「白石の顔」となる施設のメインエントランスなので、明るくしてほしい。
		32 エントランスホールとゆとり空間は一体的な空間にするべき。
		33 エントランスには人だまりはない方が良い（情報・展示スペースに）
ゆとり空間	ゆとり空間の活用・整備	34 多くの人が集まり憩えるスペースとして、以下のような整備を検討すべき。 ・イベントスペース（音楽演奏や中高生の発表のためのステージ設置など） ・食事スペース（弁当が食べられるようなベンチなど） ・無料開放スペース ・屋根をかけてアトリウムのような空間整備 ・元気カフェの設置
ちあふる	ちあふるの整備	35 ちあふるは、園庭に対して開放的にした方が良い（窓ガラスを多く使う）。
	園庭の活用・整備	36 園庭は、お祭りや子育て利用などフレキシブルに使えるようにすべき（ゆとり空間との一体的活用。園庭フェンスを可動式にする）。
		37 園庭の頭上には屋根があった方が良いのではないのか。
区民センター	区民センター全般	38 個人利用者にも配慮した施設づくり（DVD、自習室、ちょっと部屋を借りたい、ふらっと立ち寄るスペース）
		39 世代間交流を促進する場として、無料開放スペースがほしい。
	役割	40 区民センターは、コミュニティ活動の中心的な存在として、地域に根ざした事業ネットワークの確立や講座のネットワークの構築をすべきである。
		41 現状では青年サークルの活動はなく、利用層が偏っている。世代間交流を促す事業展開をすべき（事業間の情報交換）。
		42 ボランティアサークル同士の交流の場を生み出すような取組みをしてほしい。
情報発信の手法		44 広報さっぽろで、もっとわかりやすく事業を紹介してほしい（施設ごとの事業紹介ではなく、事業ごとや対象者ごとに紹介するなど）。
		45 若い世代は特に区民センターの機能や役割を知らない人が多いので、若

場所	テーマ	意見
		い世代に向けた情報発信を行う必要がある(若い世代の広報さっぽろを読んでいる割合は少ない)。
		46 駅直結という便利な点は積極的に情報発信すべき。
		47 効果的な情報発信を行うためのスタッフが必要である。
	利用時間・料金	48 時間貸しの利用・料金体系にすべき。
		49 音楽などは減免または無料に出来ないか。
		50 利用料金をもう少し安くしてほしい。
		51 若者は仕事終わりに利用することが多いので、夜間利用(夜 10 時まで)ができるような体系にしてほしい。
		52 人数に合わせた賃料設定をしてほしい。
		53 若い人が使い勝手が良いうように無料のホールもあるべき
	区民ホール	54 各種団体の会議や区民センター祭など、大人数が参加するイベントに対応できる規模(500 人収容)のホールを整備すべき。
		55 限られたスペースを広く使えるようにするため、ステージは可動式にすべきである。
		56 使い勝手を良くするため、区切りができるようにする。
		57 スクリーン、映写機(プロジェクター)を付ける。
		58 音楽・スポーツができるような可動式の舞台を設置すべき。
		59 小学校が使いやすいような音響設備が整っているべき。
		60 窓がない方が良い。
		61 会議用とコンサート用のホールを別に考えるべき
	区民センター貸室	62 区民センターは 2 階層を想定しているが、上の階層にホールを持って言った方が多くのスペースが生まれるのではないか。
		63 最低 70 名の会議室・貸室があると良い。
		64 現状で貸室が多く使われているため、もっと多く造ってほしい。
		65 面積に対して最大限つくってほしい。
		66 椅子の出し入れが大変である。
		67 集会室などをフレキシブルに使えるようにしてほしい。
区民センター図書室	68 子ども・親の交流の場として、子育てサロンを区民センターでも開催すべき。部屋は外から見える造りとし、無料開放が良い(以前無料で開放していた「児童室」のような部屋を設置)	
	69 図書コーナー、学習スペースを充実すべき	
	70 本を読むための専用スペースが必要(DVD 閲覧スペースのような)	
	71 子どもに読み聞かせできるスペースと図書スペースを分けても良いのではないか(仮称)絵本図書館との連携)	
	72 図書室はオープンで区切る構造にすれば、ふれあいの場となる。	
駐車場	73 区民センターと図書室は 1 か所に集約をすべき(防音設備は必要)。	
	74 エレベーターを設置してほしい。	
駐輪場	75 3 時間は無料にすべき。	
	76 駐車場の 1 階を駐輪場として利用できないのか。	
	77 区役所利用者の駐輪スペースは十分に確保されているのか。	
		78 冬の駐輪場の利用の仕方を考えるべき。

場所	テーマ	意見
		79 駐輪場ではなく、区民の憩いの場となるスペース（食事ができる、イベント開催、無料で使える等）として整備すべきではないか。
民間機能	導入する機能について	80 公共との相乗効果を見据えた民間機能があるのか疑問である。
		81 民間施設には新年会ができるようなホテルがあっても良い。
		82 区民センターと民間施設の共有の屋上庭園を整備してはどうか。
		83 民間施設の業態などについては何らかのルールを作るべき（風俗営業などは避けるべき）。
その他	交通アクセス	84 バス路線の見直しを検討すべきである。

